

JR 東京駅における北海道旅行に関するアンケート調査報告書

2015.11.24

北海道商工会議所連合会

- 実施日 平成27年11月13日(金)・14日(土)・15日(日)
- 実施場所 JR東京駅地下1階 丸の内地下南口 改札外 動輪広場
(東京駅お祭りストリート「北海道つながる物産・観光祭」会場)
- 調査対象 東京駅お祭りストリート「北海道つながる物産・観光祭」来場者を対象としてアンケート調査を実施した。
- 回収数 746件
- 概況

【調査結果のポイント】

- ・調査対象者の居住地の分布は、東京都内約49%、南関東29%、北関東13%。
- ・北海道旅行の経験は全体の88%で、3回以上の旅行経験者は60%を占める。
- ・87%の北海道旅行経験者が再訪を希望。
- ・訪問希望地は、新幹線が開業する「函館(中心部)」が最も人気が高く、次いで「札幌」、「富良野・美瑛」、「知床」「小樽・余市・倶知安・ニセコ」。
- ・年齢別の訪問希望地の人気では、10代～50代にかけては、「函館(中心部)」と「札幌」の人気が高く、60代～70代以上では、「富良野・美瑛」の人気が高い。
- ・旅行日数は3泊4日が全体の4割を超え、一人当たりの平均予算は約7万4千円。
- ・旅行日数別の訪問希望地の人気では、日数にかかわらず「函館(中心部)」の人気が高く、1泊2日から3泊4日までは「函館(中心部)」の次に「札幌」が人気。4泊5日・5泊6日では「函館(中心部)」の次に「富良野・美瑛」。宿泊数が増すにつれて、知床、阿寒・摩周・屈斜路湖などに広がる。
- ・北海道への交通手段で最も多かった組み合わせでは、往路は新幹線で復路は航空機利用の35%。次に3月に開業する「新幹線」の往復利用が26%と続く。さらに往路は航空機で復路は新幹線利用の9%を合わせると、全体の7割が北海道旅行で新幹線を利用する。
- ・函館からの二次交通の利用はJRが61%と最も多く、次いでレンタカー、観光バスの順。
- ・前回のJR大宮駅調査との比較では、北海道への旅行で新幹線を利用する人の割合では、大宮駅調査では87%だったが、東京駅調査では70%に留まった。
- ・北海道への交通手段は、大宮駅調査では往復とも「新幹線」利用(45.9%)が最も多かったが、東京駅調査では往路は「新幹線」復路は「航空機」利用(35.2%)が最も多かった。
また、新幹線を利用せず、往復「航空機」を利用する人は、大宮駅調査(9.6%)より、東京駅調査(25.7%)の方が多かった。

1. 調査対象者

調査対象者の約半数は都内在住者(48.7%)で、千葉県(15.4%)、神奈川県(13.6%)、埼玉県(8.0%)からの来場者が多かった。性別は、女性53.6%、男性38.6%と女性が過半数を占める。年齢は40代(24.1%)、50代(24.0%)が多く、次いで30代(16.8%)、60代(13.0%)の順。

東京都内	南関東 神奈川・千葉	北関東 埼玉・茨城・群馬・栃木	東北	その他	未回答
48.7%	29.0%	12.7%	1.7%	6.3%	1.6%

男性	女性	未回答
38.6%	53.6%	7.8%

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	未回答
2.8%	7.1%	16.8%	24.1%	24.0%	13.0%	6.6%	5.6%

2. 北海道への旅行経験・再訪希望

北海道への旅行経験は、3回以上が59.7%と最も多く、旅行経験のある人は全体の87.9%を占める。旅行経験のある人の86.6%が「また行ってみたい」と再訪を希望している。

一度もない	1回	2回	3回以上	未回答
11.7%	14.7%	13.5%	59.7%	0.4%

また行ってみたい	行ってみたいとは思わない	未回答
86.6%	0.4%	13.0%

3. 北海道への訪問希望地

行ってみたい場所として全体で最も人気が高かったのは、新幹線が開業する「函館(中心部)」(38.9%)、次いで「札幌」(29.0%)、「富良野・美瑛」(28.0%)、「知床」(22.97%)、「小樽・余市・倶知安・ニセコ」(22.7%)などとなった。(複数回答による集計)

男女別の人気では、男性で2位「札幌」、3位「知床」、女性が2位「富良野・美瑛」、3位「札幌」と人気が分かれる。

	全 体	男 性	女 性
1 位	函館(中心部)(38.9%)	函館(中心部)(41.7%)	函館(中心部)(36.3%)
2 位	札幌(29.0%)	札幌(31.9%)	富良野・美瑛(34.0%)
3 位	富良野・美瑛(28.0%)	知床(23.6%)	札幌(27.0%)
4 位	知床(22.9%)	富良野・美瑛(21.2%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(24.3%)
5 位	小樽・余市・倶知安・ニセコ(22.7%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(20.1%)	知床(22.3%)
6 位	稚内・利尻礼文島(18.4%)	稚内・利尻礼文島(17.7%)	稚内・利尻礼文島(19.5%)
7 位	阿寒・摩周・屈斜路湖(17.2%)	阿寒・摩周・屈斜路湖(14.6%)	阿寒・摩周・屈斜路湖(19.0%)
8 位	旭川(14.6%)	旭川(12.8%)	支笏湖・洞爺湖・登別(15.3%)
9 位	支笏湖・洞爺湖・登別(12.6%)	オホーツク(12.8%)	旭川(14.8%)
10 位	オホーツク(11.8%)	支笏湖・洞爺湖・登別(12.5%)	支笏湖・洞爺湖・登別(12.0%) オホーツク(12.0%)

年齢別の訪問希望地では、10代～50代にかけては、「函館(中心部)」と「札幌」の人気が高く、60代～70代以上では、「富良野・美瑛」の人気が高かった。

	1 位	2 位	3 位
10 代	函館(中心部)(57.1%)	札幌(33.3%)	旭川(28.6%)
20 代	函館(中心部)(60.4%)	札幌(39.6%)	富良野・美瑛(28.3%)
30 代	函館(中心部)(37.6%)	札幌(26.4%)	知床(25.6%)
40 代	函館(中心部)(50.0%)	札幌(36.1%)	富良野・美瑛(32.2%)
50 代	函館(中心部)(31.3%)	札幌(29.6%)	富良野・美瑛(28.5%)
60 代	富良野・美瑛(33.0%)	知床(33.0%)	函館(中心部)(29.9%)
70 代以上	富良野・美瑛(26.5%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(26.5%)	稚内・利尻礼文島(20.4%)

4. 北海道への旅行日数

旅行日数で最も多かったのは、3泊4日(40.6%)で全体の4割を占める。

1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	それ以上	未回答
1.1%	20.5%	40.6%	15.8%	16.8%	4.6%	0.7%

旅行日数別の訪問希望地では、日数にかかわらず「函館(中心部)」の人气が最も高かった。次いで、1泊から3泊までは「札幌」、4泊・5泊では「富良野・美瑛」となっており、宿泊数が増す毎に人気の中心は変わらないが、「知床」や「阿寒・摩周・屈斜路湖」等に広がる傾向となっている。

	1位	2位	3位
1泊2日	函館(中心部)(87.5%)	札幌(50.0%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(25.0%) 支笏湖・洞爺湖・登別(25.0%)
2泊3日	函館(中心部)(38.6%)	札幌(32.0%)	富良野・美瑛(24.8%) 小樽・余市・倶知安・ニセコ(24.8%)
3泊4日	函館(中心部)(41.3%)	札幌(29.0%)	富良野・美瑛(26.7%) 知床(26.7%)
4泊5日	函館(中心部)(35.6%)	富良野・美瑛(35.6%)	札幌(26.3%)
5泊6日	函館(中心部)(37.6%)	富良野・美瑛(33.6%)	札幌(28.0%)
それ以上	函館(中心部)(29.4%)	小樽・余市・倶知安・ニセコ(29.4%)	札幌(26.5%) 知床(26.5%) 阿寒・摩周・屈斜路湖(26.5%)

5. 北海道への交通機関及び函館からの二次交通

北海道への往復交通機関の組み合わせで最も多かったのは、往路は「新幹線」復路は「航空機」利用(35.2%)が最も多く、次いで新幹線の往復利用(26.3%)。往路は「航空機」復路は「新幹線」利用(9.0%)を合わせると、北海道旅行で新幹線を利用する人が全体の7割以上を占める結果となった。居住地別に見ると、北関東での新幹線の利用割合が高くなっている。

	全体	東京都	南関東 神奈川・千葉	北関東 埼玉・茨城・群馬・栃木	東北	その他	未回答
往復とも「新幹線」	26.3%	27.6%	22.7%	30.5%	53.8%	19.1%	16.7%
往路は「新幹線」 復路は「航空機」	35.2%	36.1%	38.4%	36.9%	15.4%	23.4%	8.3%
往路は「航空機」 復路は「新幹線」	9.0%	6.6%	13.0%	12.6%	0.0%	6.4%	0.0%
往復とも「航空機」	25.7%	25.6%	23.6%	17.9%	15.4%	44.7%	66.7%
未回答	3.8%	4.1%	2.3%	2.1%	15.4%	6.4%	8.3%

函館からの二次交通の利用については、JR(61.4%)が最も多く、次いでレンタカー(26.5%)、観光バス(7.2%)の順となった。(複数回答による集計)

JR	路線バス	観光バス	レンタカー	タクシー	航空機	その他	未回答
61.4%	7.6%	7.2%	26.5%	2.0%	2.8%	0.9%	0.9%

6. 北海道旅行の予算

北海道旅行の希望予算は、一人当たり平均で 74,223 円だった。

一人あたり平均額	74,223円
----------	---------

7. 北海道の旅先に期待したいこと

北海道旅行で旅先に期待したいことでは、「地域性や季節感のある特別なグルメがある」(72.8%)、次いで「観光名所がある」(48.5%)、「特産品などその土地のお土産が買える」(45.7%)などとなった。

(複数回答による集計)

地域性や季節感のある特別なグルメがある	72.8%
観光名所がある	48.5%
普段出来ないような体験ができる	27.3%
地元の人との交流や新しい出逢いがある	11.5%
特産品などその土地のお土産が買える	45.7%
落ち着いてのんびりできる	37.9%
その他	5.1%

8. 前回調査(大宮駅)との比較

10月29日・30日にJR大宮駅構内で行ったアンケート調査結果(2015.11.9発表)との比較。
大宮駅調査では調査対象者の9割以上が埼玉県内。

(1) 北海道への旅行経験

3回以上 50.0%(大宮駅)→59.7%(東京駅)

経験あり 82.9%(大宮駅)→87.9%(東京駅)

再訪希望 80.8%(大宮駅)→86.6%(東京駅)

(2) 訪問希望地

(大宮駅) ①函館 ②富良野・美瑛 ③札幌 ④小樽・余市・倶知安・ニセコ ⑤知床

(東京駅) ①函館 ②札幌 ③富良野・美瑛 ④知床 ⑤小樽・余市・倶知安・ニセコ

(3) 旅行日数

(大宮駅) ①3泊4日 42.4%

(東京駅) ①3泊4日 40.6%

(4) 北海道への交通機関

往復「新幹線」 45.9%(大宮駅)→26.3%(東京駅)

往路「新幹線」復路「航空機」 28.1%(大宮駅)→35.2%(東京駅)

往路「航空機」復路「新幹線」 12.8%(大宮駅)→9.0%(東京駅)

往復「航空機」 9.6%(大宮駅)→25.7%(東京駅)

新幹線の利用率 86.8%(大宮駅)→70.5%(東京駅)

(5) 函館からの二次交通

JR 52.0%(大宮駅)→61.4%(東京駅)

レンタカー 18.8%(大宮駅)→26.5%(東京駅)

観光バス 11.0%(大宮駅)→7.2%(東京駅)

(6) 旅行予算(平均)

81,614円(大宮駅)→74,223円(東京駅)

北海道旅行に関するアンケート調査票（東京駅）

平成27年11月13日(金)・14日(土)・15日(日)

該当する内容に○印をおつけください。

性別	男 ・ 女	年齢	・10代 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代以上
どちらにお住まいですか？		・東京都内 ・神奈川 ・埼玉 ・千葉 ・茨城 ・群馬 ・栃木 ・東北 ・北陸信越 ・東海 ・関西 ・中国 ・四国 ・九州 沖縄 ・北海道	

No.	質問	回答
1	これまでに北海道旅行の経験がありますか？	ア. 一度もない イ. 1回 ウ. 2回 エ. 3回以上
2	(北海道旅行の経験がある方に) 今後、北海道旅行をしてみたいと思えますか？	ア. また行ってみたい イ. 行ってみたいとは思わない
3	北海道を旅行するとしたら、どこに行きたいですか？ (行きたい場所を3つ以内でお答えください)	【道南圏】ア. 函館(中心部) イ. 湯の川・北斗市(新函館北斗駅) ウ. 木古内(木古内駅) エ. 松前-江差-奥尻 オ. 大沼公園 カ. 森町 キ. その他() 【道央圏】ク. 札幌 ケ. 小樽-余市-倶知安-ニセコ コ. 千歳 サ. 空知 シ. 支笏湖-洞爺湖-登別 ス. 室蘭 セ. 苫小牧 ソ. 日高 タ. その他() 【道北圏】チ. 旭川 ツ. 富良野-美瑛 テ. 大雪山-層雲峡 ト. 留萌-増毛 ナ. 羽幌-天売焼尻島 ニ. 稚内-利尻礼文島 ヌ. その他() 【道東圏】ネ. 帯広 ノ. 釧路 ハ. 阿寒-摩周-屈斜路湖 ヒ. 根室-北見 フ. オホーツク ヘ. 紋別 ホ. 網走 マ. 知床 ミ. その他()
4	北海道を旅行するとしたら、どの様な日程で旅行したいですか？	ア. 1泊2日 イ. 2泊3日 ウ. 3泊4日 エ. 4泊5日 オ. 5泊6日 カ. それ以上(泊 日)
5	北海道旅行をするとしたら往復の交通機関は何を使いたいですか？	ア. 往復とも「新幹線」 イ. 往路は「新幹線」で帰路は「航空機」 ウ. 往路は「航空機」で帰路は「新幹線」 エ. 往復とも「飛行機」
6	新幹線で北海道に行くとしたら、函館からの交通機関は何を利用しますか？	ア. JR イ. 路線バス ウ. 観光バス エ. レンタカー オ. タクシー カ. 航空機 キ. その他()
7	一人当たりの予算はどれくらいですか？	一人[]万円程度
8	旅行先に期待したいことは何ですか？ (該当するものを3つ以内でお答えください)	ア. 地域性や季節感のある特別なグルメがある イ. 観光名所がある ウ. 普段出来ないような体験ができる エ. 地元の人との交流や新しい出逢いがある オ. 特産品などその土地のお土産が買える カ. 落ち着いたのんびりできる キ. その他()